令和８年度　秋田県立矢島高等学校　教育方針

１　校訓

「不憤不啓」（自ら積極的に真理を求めて努力することこそ、真に学ぶ者の姿である）

２　教育理念

校章の三本の矢が象徴する「知・徳・体」を兼ね備えた生徒を育成する。

（１）「知」…主体的な学びを通して生きる力と知性を兼ね備えた生徒を育成する。
（２）「徳」…郷土を愛し、思いやりにあふれた情操豊かな生徒を育成する。
（３）「体」…心身ともに調和のとれたたくましく心豊かな生徒を育成する。

３　教育目的

真理と正義を愛し、勤労と責任を重んじ、心身ともに健康で平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた人間を育成する。

４　令和８年度の重点目標

（１）目指す生徒像

小中高連携と地域連携を軸とした教育活動を通して、主体的に学ぶ姿勢や他者と協働する力を身に付けるとともに、地域を愛し、社会を支える自覚と高い志をもつ生徒を育成する。

（２）基本目標

①生徒を伸ばすきめ細やかな学習指導を推進する。
②挨拶の励行と心に響く生徒指導を推進する。
③自己実現を図る進路指導を推進する。
④教師力を高める研修の充実を図る。
⑤小中高連携による教育活動の充実を図る。
⑥情報発信に努め、地域に根ざした活動の充実を図る。
⑦コミュニティ・スクールとしての活動を推進する。

（３）具体的な取組

①生徒を伸ばすきめ細やかな学習指導
・授業のユニバーサルデザイン化により、基礎学力の充実を図る。
・授業内での言語活動を充実させ、思考力を育成する。
②挨拶の励行と心に響く生徒指導
・明るい挨拶、さわやかな整容、規則正しい生活を励行する。
・日常的な声かけなど生徒一人一人に寄り添うことで、自己肯定感を高める。
③自己実現に向けた進路指導
・個人面接や体験活動を充実させることで、進路目標を明確にする。
・資格取得対策や個別学習指導を通して、進路実現を図る。
④教員の指導力を高める研修
・ICT 活用能力の向上を図る。
・日常的な互見授業を通して、互いに学び高めあう教育環境を醸成する。
⑤小中高連携教育の充実
・小中高合同での連携行事による交流を通して、互いに支え助け合う心を育成する。
・小中学生を意識させ、高校生としての自覚と誇りを高める。
⑥情報発信と地域の活性化の核づくり
・ホームページや SNS 等を活用した情報発信を強化する。
・総合的な探究の時間（鳥海探究）の充実を図る。
・地域に根ざしたボランティア活動を充実させる。
⑦コミュニティ・スクール
・学校運営協議会を通じて地域連携の強化を図る。
・学校を支える組織との連携を強化する。